第1会場（広島国際会議場　B2F　ダリア1）

開会式　9:30～9:40

在宅血液透析研究会会長　挨拶　前田憲志（大幸医工学研究所）

第19回在宅血液透析研究会大会長　挨拶　森石みさき（特定医療法人あかね会中島土谷クリニック）

ワークショップ　9:40～11:10

HHDと生活

座長：伊丹儀友（医療法人 友秀会 伊丹腎クリニック）
　　伊東　稔（医療法人社団清永会　矢吹病院　腎臓内科）

WS-1
将来に向けてのHDD
柴田祐平（広島県）

WS-2
若年層の透析患者の家族（介助者）として
柴田　勉（広島県）

WS-3
自分で計画が立てられる透析
三浦元宏（東京都）

WS-4
亭主元気で家がいい
三浦美枝子（東京都）

WS-5
全ての腎代替療法を経験して
古薗　勉（大阪府）

ランチョンセミナー1　11:30～12:30

在宅血液透析患者のQOL

座長：水口　潤（社会医療法人川島会　川島病院）

LS1

在宅血液透析患者のQOL

政金生人（医療法人社団清永会　矢吹病院）

共催：協和発酵キリン株式会社

特別講演　12:40～13:40

在宅使用可能な可搬型小型血液浄化システム開発への挑戦

座長：川西秀樹（特定医療法人あかね会 土谷総合病院）

松田兼一（山梨大学医学部救急集中治療医学講座）

共催：ニプロ株式会社

教育講演　13:50～14:50

Current Status and Future Challenges of HHD in the World

座長：森石みさき（特定医療法人あかね会中島土谷クリニック）

Mark R Marshall（School of Medicine, Faculty of Medical and Health Sciences, University of Auckland／Department of Renal Medicine, Counties Manukau District Health Board, Auckland, New Zealand／Therapeutic Area, Baxter Healthcare（Asia）Pte Ltd., Singapore）

シンポジウム1　15:00～16:30

日本における在宅血液透析の現状と今後の試み

座長：喜田智幸（医療法人社団 坂井瑠実クリニック）
　　古薗　勉（近畿大学生物理工学部　医用工学科）

SY1-1
わが国の在宅血液透析の現状と今後の方向性
政金生人（医療法人社団清永会　矢吹病院）

SY1-2
在宅血液透析の現状と課題～クリニックの立場から～
若井陽希（医療法人社団麗星会　品川ガーデンクリニック）

SY1-3
在宅血液透析の普及のためのメーカーとしての取り組み
奥積一彦（日機装株式会社　メディカル事業本部）

SY1-4
ニプロにおける在宅血液透析の現状と今後の試み
斎尾英俊（ニプロ株式会社　企画開発技術事業部　国内商品開発営業本部　医療器械開発営業部）

第2会場（広島国際会議場　B2F　ダリア2）

一般演題1「症例1」　9:40～10:20

座長：前田兼徳（兼愛会 前田医院）
　　安田真知子（おおはし腎透析クリニック）

O1-01
在宅血液透析での増血剤投与量に関する検討
陣内彦博（東京ネクスト内科・透析クリニック）

O1-02
スクロオキシ水酸化鉄を導入後、Hb濃度維持に難渋したHHDの一例
宮本照彦（医療法人　中央内科クリニック）

O1-03
在宅血液透析開始後にアルコール依存症と診断され中断した１例を経験して
髙木彩乃（JA長野厚生連　篠ノ井総合病院　看護部）

O1-04
末期癌患者の在宅血液透析を導入し、終末を経験した1症例
岩下廉史（医療法人　心信会　池田バスキュラーアクセス・透析・内科）

スポンサードセミナー2　10:20～11:20

在宅透析始めました

座長：斎藤　明（湘南東部総合病院腎臓内科・透析センター）

SS2
在宅透析始めました
田村公一（東海大学医学部付属大磯病院　臨床工学技術科）
角田隆俊（東海大学医学部付属八王子病院　腎内分泌代謝内科）

共催：中外製薬株式会社

ランチョンセミナー2　11:30～12:30

在宅血液透析における危機管理

座長：川口良人（東京慈恵会医科大学）

LS2
在宅血液透析における危機管理
森　典子（静岡県立総合病院　腎臓内科）

共催：日機装株式会社

一般演題2「症例2」　12:40～13:40

座長：高宮登美（医療法人清藍会 たかみや医院）
中尾弘美（医療法人計行会　髙橋計行クリニック）

O2-01
在宅血液透析患者の定期診察時に施設透析を行うメリット
高橋　初（玄々堂君津病院　総合腎臓病センター　臨床工学科）

O2-02
包括的腎代替療法の実践へ向けた在宅血液透析
柳　麻衣（日本赤十字社医療センター腎臓内科）

O2-03
高HDP透析は除去率増加に加え代謝改善を介して血中ホモシステイン濃度を低下させる可能性がある
一色啓二（(医)社団　富田クリニック　(本院)）

O2-04
HDPは透析量指標として有用か～時間と回数のみで透析量は規定できるのか？～
古澤敦志（医療法人社団　富田クリニック）

O2-05
当院在宅血液透析患者における透析効率の検討・評価　～HDPと体表面積を用いて～
杉山正夫（埼玉医科大学病院　臨床工学部）

O2-06
在宅血液透析施行中の患者様に在宅On-LineHDFを検討し導入した一例
前野美智子（医療法人菅沼会 腎内科クリニック世田谷　看護部）

一般演題3「機器」 13:50～14:50

座長：山川智之（医療法人仁真会　白鷺病院）
　　宮本照彦（医療法人 中央内科クリニック）

O3-01

在宅血液透析を開始して5年の現況と課題

阿部奈津美（医療法人社団麗星会　品川ガーデンクリニック）

O3-02

機器変更に伴う再指導レポート

小林恭子（(医社)大誠会　松岡内科クリニック）

O3-03

HHDにおける個人用透析システムの全自動消毒プログラムの有用性～HHD患者の入院を経験して～

深澤加奈子（山梨大学医学部附属病院MEセンター）

O3-04

個人用透析システム(IDDS)における水質浄化性能～生物学的汚染、化学的汚染両面からの評価～

長嶺博文（山梨大学医学部附属病院MEセンター）

O3-05

他院にて維持透析中の患者における、日機装社製個人用透析装置DBG-03でのD-FAS機能を用いた在宅血液透析導入の検討。

野本洋平（医療法人財団石心会　さやま腎クリニック　コメディカル部CE室）

O3-06

BV・DDMモニタを使用したHHDでの膜選択

北村健太郎（JA長野厚生連 篠ノ井総合病院　臨床工学科）

スポンサードセミナー3 15:00～16:00

透析掻痒症治療～スキンケアからリンの管理まで～

座長：松岡哲平（医療法人社団　大誠会）

SS3

透析掻痒症治療～スキンケアからリンの管理まで～

高橋直子（特定医療法人あかね会　大町土谷クリニック）

共催：キッセイ薬品工業株式会社

一般演題4「啓発・患者指導1」　16:00～17:00

座長：西澤欣子（一陽会　原田病院　腎臓内科）
　　渡部恵理子（特定医療法人あかね会土谷総合病院　看護部）

O4-01
在宅血液透析（HHD）普及のために～啓発活動の重要性～
舩越　哲（医療法人衆和会 長崎腎病院）

O4-02
当院での在宅血液透析（HHD）普及に向けての取り組み～全職員で取り組むことの重要性～
佐藤泰崇（医療法人衆和会 長崎腎病院）

O4-03
在宅血液透析導入後1年3か月で中止に至った一例
齋藤ちえみ（医療法人三和会　東鷲宮病院　透析センター）

O4-04
在宅血液透析（HHD）導入患者拡大のために～介助者に関する問題～
田賀農恵（医療法人衆和会　長崎腎病院）

O4-05
HHD導入患者指導における看護師の役割～一考察～
福本美香（聖マリアンナ医科大学病院　腎臓病センター）

O4-06
当院の在宅血液透析の現状から看護師の役割を考える　～トラブルレポートを振り返って～
横江直美（医療法人社団　富田クリニック）